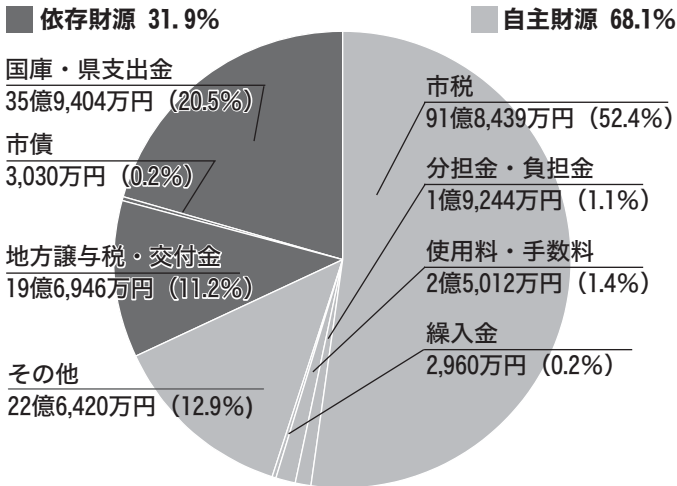


歳入は175億1,455万円、歳出は163億6,946万円

# 平成23年度決算報告 市は健全財政を維持

照会 企画財政課 ㊟0537㊟1112

## 歳入 175億1,455万円



## 東日本大震災の影響を色濃く反映した決算となりました

一般会計の歳入総額は175億1,455万円、歳出総額は163億6,946万円となりました。市総人口は35,276人（3月31日時点）で、市民1人当たり約46万円が費やされたこととなります。

歳入の特徴は、国庫支出金が減少したことです。中部電力浜岡原子力発電所の停止に伴う県交付金の減額などで前年度と比べ2億2,608万円の減額となりました。市税は前年度と比べ、5億4,546万円の減額となりました。

しかし、市税や財産収入、各種手数料といった自主財源は歳入総額の68.1%と高水準を維持しています。

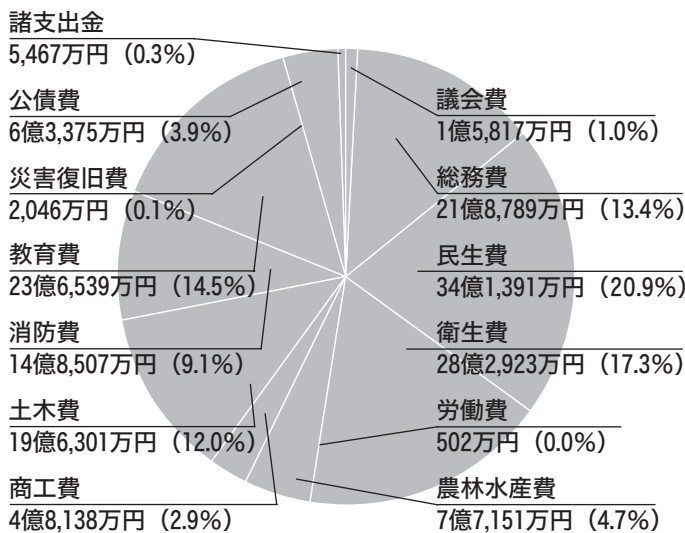
歳出全体では、前年度よりも9,159万円増額となりました。主な要因は、消防費の増額で、市消防本部設置や防災施設の整備、消防庁舎用地購入に伴い前年度より8億4,772万円の増となりました。

一方で、教育費は、平成22年度の市民会館耐震リニューアル工事の完成などにより、前年度と比べ5億9,307万円の減となりました。

平成23年度は、6月に減額補正を行う非常に厳しい財政状況の中、行政改革の推進に努め、効率的に事業を実施しました。財政状況も基準をクリアし、健全財政を維持しています。



## 歳出 163億6,946万円（目的別グラフ）



## 歳出 163億6,946万円（性質別グラフ）

人件費 28億9,377万円 (17.7%)	扶助費 16億5,822万円 (10.1%)	維持修繕費 1億1,585万円 (0.7%)	災害復旧費 3,766万円 (0.2%)	繰出金 15億2,868万円 (9.3%)
	公債費 6億3,375万円 (3.9%)	物件費 26億5,709万円 (16.2%)	普通建設事業費 26億249万円 (15.9%)	積立・貸付・ 出資金 14億6,663万円 (9.0%)
	補助費など 27億7,532万円 (17.0%)			
経常的経費 107億3,400万円(65.6%)			投資的経費 26億4,015万円(16.1%)	その他経費 29億9,531万円(18.3%)